

2025 年アジア卓球選手権大会（団体戦）兼 2026 年世界卓球選手権ロンドン大会（団体戦）
大陸予選会（以下、アジア選手権）および 2026 年世界卓球選手権ロンドン大会（団体戦）
（以下、世界選手権大会）男女日本代表選手選考基準

世界選手権大会：2026 年 5 月 1 日～10 日・イギリス／ロンドン

アジア選手権：2025 年 10 月 11 日～15 日・インド／開催都市未定

*2025.3.5 日程追記

1. アジア選手権の男女日本代表選手各 5 名の選考方法

- （1）アジア選手権エントリー最終日の 2 週間前が含まれている週に発表される世界ランキング上位 3 名
- （2）2025 年全日本卓球選手権大会一般の部シングルス優勝者 1 名
- （3）強化本部推薦 1 名（注 1）
- （4）上記（1）～（2）より選出された選手が重複し 4 名に満たない場合、強化本部より選手を選出する。（注 1）

（注 1）強化本部による選出は、次の 2 点を勘案して行う。

- ・国際大会の実績と内容の評価
- ・国際競争力への高い潜在性があると思われる選手の評価

2. 世界選手権大会の男女日本代表選手各 5 名の選考方法

- （1）世界選手権大会エントリー最終日の 2 週間前が含まれている週に発表される世界ランキング最上位者 1 名
- （2）2026 年全日本卓球選手権大会一般の部シングルス優勝者 1 名（注 2）
- （3）国内選考会優勝者 1 名（注 2）
- （4）強化本部推薦 2 名（アジア選手権出場者の中から選出）（注 1）
- （5）上記（1）～（3）より選出された選手が重複し 3 名に満たない場合、強化本部より選手を選出する。（注 1）

（注 2）上記の 2.（2）～（3）で出場権を獲得した選手は第 20 回アジア競技大会（2026 年 9 月 23 日～10 月 1 日・名古屋／愛知）団体戦の代表権も獲得する（第 20 回アジア競技大会の選考基準は別途発表する）。この 2 名の世界選手権大会の代表権の確定は、世界選手権大会と第 20 回アジア競技大会（団体戦）の両方に出場することを条件とする。

3. 国内選考会概要

(1) 開催日程：2026 年 2 月 16 日 (月) ～17 日 (火) ~~—(2026 年 2 月～4 月に開催予定で、WTT の 2026 年大会スケジュール発表後に決定する)—~~ *2025.9.8 日程・場所 追記

(2) 開催場所：羽曳野コロセアム

※今後、アジアカップの開催日程が発表され、本選考会に影響が出ると強化本部が判断した場合は、微修正する可能性があります。

(3) 出場資格：以下の順番で 24 名になるまで選出する。

- ① 2026 年全日本卓球選手権大会一般の部シングルスベスト 8 以内の選手
- ② 2025 年全日本社会人卓球選手権大会シングルス優勝者
- ③ 2025 年全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）シングルス優勝者
- ④ 2025 年 FISU ユニバーシティゲームズシングルスメダリスト
- ⑤ 2025 年アジアユース選手権大会シングルス U15・U19 優勝者
- ⑥ 2025 年世界ユース選手権大会シングルス U15・U19 優勝者
- ⑦ 2026 年全日本卓球選手権大会ジュニアの部ベスト 4 以内の選手
- ⑧ 2025 年第全国高等学校卓球選手権大会シングルス優勝者
- ⑨ 2025 年全国中学校卓球大会シングルス優勝者
- ⑩ 2025 年 4 月発表の NT、NT 候補選手の名簿順
- ⑪ 2025 年 4 月発表の JNT-U18 選手の名簿順
- ⑫ 2025 年 4 月発表の JNT-U15 選手の名簿順
- ⑬ 強化本部推薦

4. 補足

- (1) 代表決定者が故障等で参加が不可能となった場合、その代替選手は強化本部にて決定する。
- (2) ATTU、ITTF が出場人数制限等を発表し、本選考基準との齟齬が発生した場合は再度理事会で審議する。
- (3) 他の国と地域の協会から日本卓球協会へ登録を移籍した選手は、ITTF の定める世界選手権出場資格要件を満たしていることが、選考の前提条件となる。

以上